

症例2. 婦人科 子宮頸部

70歳代、女性

- ・採取部位 子宮頸部
- ・採取方法 サーベックスブラシ
- ・検体処理法 LBC(BDシュアパス)

現病歴

子宮がん検診でAGC

1ヶ月後 婦人科外来受診 子宮頸部細胞診：AGC-FN

2週間後 組織診（子宮頸管キュレット）：atypical cervical glands.

2ヶ月後 MRI：病変不明

子宮頸部細胞診：今回提供した標本

* 経過中、出血等の自覚症状はなし

症例2. 選択肢

1. NILM

2. AGC-NOS

3. AGC-FN

4. AIS

5. Adenocarcinoma